

**令和3年藤枝市議会定例会2月定例会議会**

**建設経済環境委員会委員長報告書**

**(議案審査)**

**令和3年2月25日**

**[本 会 議]**

建設経済環境委員会に付託されました、  
議案4件の審査の経過と結果について、主な質疑を中心に  
報告いたします。

## 最初に、第11号議案

「令和2年度藤枝市一般会計補正予算（第8号）」のうち、  
本委員会に分割付託された費目について申し上げます。

はじめに、

「歳出の4款2項3目  ごみ収集経費について、  
コロナ禍の外出自粛等の影響で、  
家庭から排出されるごみの量に変化があったか伺う。」  
という質疑があり、

これに対して、

「4月当初は、外出自粛の影響か、特に庭木の木くず・  
剪定枝<sup>えだ</sup>が目立って増加した。  
最近は、前年と比較し「微増」程度に落ち着いてきてい  
るが、年間のごみの量は、昨年度より増加する見込みで  
ある。」

という答弁がありました。

次に、

「歳出の6款2項1目 有害鳥獣対策事業費について、  
約1,100万円の減額補正の理由を伺う。」

という質疑があり、

これに対して、

「有害鳥獣のうち、特にイノシシの捕獲実績が想定より  
少なかったことと、コロナ禍の影響で、パトロールや  
研修が中止になり、事業が実施できなかったため  
である。」

という答弁がありました。

最後に、

「歳出の7款1項3目 観光費について、  
大規模イベントが中止になったことで特に影響のあった  
業種を伺う。」

という質疑があり、

これに対して、

「大規模イベントに直接関わる設営業者や出店者はもとより、タクシーやバスなどの交通事業者や花火製造業者、宿泊事業者などで、大きな影響があったと思われる。」

という答弁がありました。

以上のような審査を経て、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第17号議案

「令和2年度藤枝市内陸フロンティア事業特別会計補正予算（第1号）」及び

第19号議案

「令和2年度藤枝市下水道事業会計補正予算（第1号）」について、申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、

全会一致で可決すべきものと決定いたしました。

最後に、第36号議案

「令和2年度藤枝市一般会計補正予算（第9号）」のうち、  
本委員会に分割付託された費目について申し上げます。

一委員より、

「歳出の7款1項1目 新型コロナウイルス感染症  
対策事業費中、

中小企業等支援給付金給付事業費について、

対象とする事業者数の根拠と事業費の内訳を伺う。」

という質疑があり、

これに対して、

「計上した事業費のうち2億円は、約2,000件分

の給付金で、昨年実施したアンケートの結果から、

市内約6,000事業者のうちの3分の1程度の事業者  
が、コロナ禍で減収の影響を受けていると見込んだもの  
である。

残りの400万円は、事務に係る経費で、消耗品や  
問合せに対応するコールセンター業務委託料が主なもの  
である。」

という答弁がありました。

このほか質疑もなく、採決の結果、  
全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしま  
した。

以上報告いたします。